



## 地域の人々との ふれあいを 大切に



＜秋の掲示物：美術部作＞

今週に入り、急に気温が下がり、秋を通り越して冬になったように感じます。新型コロナウイルスの感染状況は全国的に減少傾向にあり、和歌山県では感染の確認がない日も出てきています。

このような状況を踏まえ、本校では、10月6日(水)に2年生の水泳実習を下津室内プールにて実施し、無事に終わることができました。また、海草地方中学校新人総合体育大会についても無事に開催され、本校の生徒達は優秀な成績を収めました(裏面参照)。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。

3年生は、10月25日(月)から27日(火)の2泊3日で、紀南方面へ修学旅行に行く予定です。感染予防のため、東京等、県外へは残念ながら行けませんでした。ふるさと和歌山について学びながら、仲間との絆を深める機会としたいと思います。

10月8日(金)に、和歌山県教育委員会による学校訪問があり、授業を参観していただきました。教育委員会の方からは、「子供達が大変真面目に熱心に授業に取り組んでいますね。授業の雰囲気がよく、元気をもらいました。」と褒めていただきました。



また先日、海南市青少年センターから、「地域の見守り隊の方が、『下津二中の生徒はよくあいさつしてくれる。毎朝、"いってらっしゃい"と声をかけたら、"いってきます"と元気に返してくれるので、とてもうれしい。』と言ってくれている」と聞きました。私は、生徒達が地域の方とのあいさつを当たり前に行えるようになってきていることをうれしく思うとともに、日々生徒達に温かい声をかけてくださっている地域の皆様に感謝の気持ちで一杯です。誠にありがとうございます。



校長 油谷 正之

## 3年生が思春期体験学習を実施!

10月1日(金)、助産師さんと保健師さんをお招きして実施しました。助産師さんからは、「命の神秘さと大切さ」「出産や思春期の心と身体の発達」について、保健師さんからは、「赤ちゃんの発達」についてお話を伺いました。その後、班に分かれ、赤ちゃん人形の抱っこ体験と妊婦体験を行いました。抱っこ体験では、生徒達は、赤ちゃんを安全に抱くことや、赤ちゃんに服を着せることの難しさを感じていました。妊婦体験では、重りの入った服を身に着けることで、妊婦(母親)の大変さを身をもって経験しました。



生徒達にとって、親への感謝の思いを持ち、これからの生き方を見つめることができた学習となりました。

## ◆◆11月行事予定◆◆ SC:スクールカウンセラー

1	月	交安指導	
2	火		
3	水	文化の日 和歌山北高校説明会	
4	木		
5	金	「世界津波の日」シェイクアウト訓練 漢字検定	
6	土	県中学校新人大会(ソフトテニス、野球、卓球)	
7	日	県中学校新人大会(ソフトテニス、野球) 英検2次(耐久高等学校)	
8	月		
9	火	検尿1次	
10	水	検尿予備日 進路説明会【3年】	SC
11	木		
12	金		
13	土	海南高校(大成校舎)体験入学	
14	日	市防災訓練	
15	月	交安指導	
16	火	寄席鑑賞会	
17	水	人権尊重作文発表会	SC
18	木	検尿2次	
19	金	検尿予備日	
20	土	県中学校駅伝競走大会	
21	日		
22	月	期末テスト発表	
23	火	勤労感謝の日 海草地方中学校駅伝競走大会	
24	水		SC
25	木		
26	金		
27	土	秋の美術展(大野小学校)	
28	日	秋の美術展(大野小学校)	
29	月	期末テスト①	
30	火	期末テスト②	
12/1	(水)	期末テスト③	
12/14	(火)~17(金)	三者面談	
12/21	(火)	校内マラソン大会	
12/24	(金)	終業式	

※現時点での予定です。変更もあり得ます。

## 令和3年度全国学力・学習状況調査 結果の概要

5月27日(木)、3年生を対象に実施された調査結果の概要をお知らせします。各教科の平均正答率は、次の表の通りです。(単位は%)

	国語	数学
本校	非公表	非公表
全国	64.6	57.2
全国との差	非公表	非公表

2教科とも、全国の正答率を上回っています。また、無解答率も低く、本校3年生の学力は概ね良好であるといえます。

領域別の正答率については、国語では、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が78.3%(全国75.1%)で、4領域のうちで最も高く、「読むこと」が50.8%(全国48.5%)で最も低い結果でした。数学では、「関数」が71.1%(全国56.4%)で、4領域のうちで最も高く、「図形」が55.0%(全国51.4%)で最も低い結果でした。

生徒質問紙では、「地域や社会に関わる活動状況」や「ICTの活用状況」、「各教科・道徳・総合的な学習の学習状況」については、よい傾向にある事項が多くありましたが、「携帯電話・スマートフォン、ゲームの使用状況」や「家庭学習時間」、「読書時間」については、課題が見られました。

この調査を通じて、課題として捉えた点を中心に、生徒に学習内容を振り返らせ定着を図るとともに、今後の指導方法の工夫・改善にいかしていきます。

※カラー版を学校HPに掲載していますので、ご覧ください。